

厚生常任委員会活動レポート

開催日時：令和4年9月13日(火)

開催場所：1・2号委員会室

町立病院

1. 医療提供体制整備事業（医療器械器具等購入費（白内障・硝子体手術機器更新））について

現在白内障手術に使用している医療器械器具が購入から14年経過し、本年12月末をもって機器のメンテナンス受付が終了し、専門消耗品が製造中止となることから機器の更新を行う必要がある。

また、現行の医療器械器具では硝子体手術に対応していないため、他病院へ患者が流出しており、白内障手術、硝子体手術の両方に対応できるものに更新し、患者負担の軽減を図ると説明を受けました。

【主な質疑】

委員：硝子体手術ができなくて、他病院へ流出した件数は？

担当：月2～3件、年間20～30件と推測されます。

2. 医師の働き方改革（出退勤管理システム導入）について

医師の働き方改革に係る関係政省令等の公布により、令和6年度から医師の時間外労働に上限規制が適用されることになったため、客観的な記録に基づいて医師の労働時間を確認することが必要とされた。より正確な勤怠管理を実現し、かつ医師の事務負担をできるだけ軽減できるよう、ビーコン発信機による勤怠管理システムを導入すると報告を受けました。

【主な質疑】

委員：ビーコンとはどのようなものか？また、その効果はどのように把握できますか？

担当：ビーコンは発信機でキーホルダー状のものです。院内のあらゆる部屋に受信機を設置し、それぞれが感知できるシステムとなっています。現在は医師の勤怠管理ができていない状況ですが、システム導入により、病院に入った時間、どの部屋にいるのか、病院を出た時間を把握できることとなります。5月にレンタル機器を使用した際には3人の医師に協力してもらいましたが、約9割は把握することができました。

委員：システムの管理はどこで行いますか？

担当：管理アカウントにより事務職員が把握しますが、本人も確認できる仕組みです。

委員：把握できるのは時間だけで、職務内容までは把握できないのでは？

担当：滞在している部屋ごとに時間が把握できますので、手術室や診療室は労働時間、

医局は自己研鑽の時間というように振り分けることが可能です。把握した時間は医師へ通知されます。

委員：今回は医師のみが対象ですが、他の職員への導入は？

担当：医師は 2024 年までに対応しなければならないことから、今回の補正予算で対応しますが、他の医療スタッフに対しても働き方の見直しが必要ですので、今後進めていきたいと考えています。

3. 令和3年度町立中標津病院事業会計資本金の額の減少について

現在の決算書では資本金と繰越欠損金が双方とも大きな金額になっています。

今回、減資し利益剰余金に振り替えて累積赤字を解消することで、町民の皆さんに当院の経営状況を的確に示し、信頼される医療の推進につなげることを目的としますと報告を受けました。

委員：資本金の額を減少するタイミングが今回なのはなぜか？

担当：平成 26 年度に地方公営企業の会計基準が変更され、多くの自治体が資本金の減少を行いました。あくまでも会計上の基準であり、資本金は欠損金には影響しません。経営改革によるコンサルの教授のアドバイスもあり、町民の皆さんへわかりやすい経営状況を伝えるため、今回の減少に至ったところです。

委員：その経営コンサルタントとは、いつまでの契約を想定していますか？

担当：今年から経営改革に着手していますが、今年で3年目になります。現在、病床 120 床中 108 床が埋まっていますが、110 床プロジェクトが始まったばかりでもあることから、少なくとも来年度までは続けていくものと考えています。経営コンサルタント業務にかかる費用以上に効果を得ていると思っています。

町民生活部

1. 町有バス整備事業（車両購入）について

俣落線を運行している町有バス（54 人乗り）の老朽化が著しく、令和 5 年 11 月の車検は不可能と指摘されたことから、新たな車両を令和 5 年 11 月までに購入する必要がある。（車両：マイクロバス、25 人乗り、2WD、乗降ステップ等）

通常納期が半年ほど遅延していることから、一刻も早い発注が必要となり繰越明許費を設定すると報告を受けました。

委員：4WDを購入しない理由は？現状のバスは2WDですか？

担当：当初、4WDで検討しましたがバス会社と協議検討した結果、車体重量があるので2WDで大丈夫との見解でした。現状のバスはワンボックスカーである養老牛線のみ4WDです。

委員：雪道における性能の差は歴然と思いますが、4WDとの金額の差は？今後調査して4WD購入を検討しては？

担当：差額は100万円程度と聞いています。4WDのメリット、燃費の問題、タイヤ

の寿命等車両コストを検討したうえで自動車メーカーに問い合わせたところ、現在4WDは1台もない状況で、4WDに変更するとさらに納期が延び、車検までに納入しなければならないことから2WDと判断しました。

委員：郡部を走る場合は雪道等の悪条件もあり、4WDと2WDの切り替えができる車両を検討してください。

2. マイナンバーカード普及促進事業について

令和4年9月22日（予定）から令和5年2月28日まで、役場庁舎での申請のほか、今回、新たに町立中標津病院と中標津町総合文化会館を申請場所として、オペレーター接続による簡単な操作でマイナンバーカード申請やマイナポイントの設定ができる申請用端末を設置することになったと報告を受けました。

委員：オペレーター接続について、詳しく説明してください。

担当：申請場所にはパソコンとスキャナーが設置しており、パソコンを通してオペレーターが必要事項の聞き取りをしながら、代理入力してくれます。本人確認書類も指定の場所に置くだけで、特に難しい操作はありません。

委員：マイナンバーカードの普及率は？

担当：8月末現在で43.33%です。

委員：通知カードを紛失した場合は再発行が必要ですか？また、マイナンバーカード取得手続きに必要なものは？

担当：通知カードはマイナンバーカードと交換するものですが、紛失した場合も届け出を記入していただければ問題ありません。手続きには本人確認書類が必要です。